

DISH// VS ベリーグッドマン
バレンタイン・イヴに初の2マンライブを開催！
「TOKUFUKU LIVEConnect! Vol.4-Valentine Eve-」



photo : 渡邊一生

株式会社スペースシャワーネットワーク（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤正司）が運営する、日本最大の音楽専門チャンネル スペースシャワーTVで放送中のレギュラー番組「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪」。番組から生まれたイベント「TOKUFUKU LIVE Connect!」の第4回が、2月13日(水)に大阪・なんばHatchにて開催されました。これまで「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪ SPECIAL LIVE」に出演したアーティストと、これからもっと「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪」の番組やイベントで一緒にいたいアーティストを繋いでいこうとする企画。第4回目となる今回は、「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪ SPECIAL LIVE」の第6回目に出演した、歌って踊るダンスロックバンド“DISH//”と、力強いハーモニーとラップ、秀逸なトラック、リリックで世代を越えた共感を呼んでいる大阪出身の3人組ボーカルユニット“ベリーグッドマン”による初顔合わせが実現！かなりのプレミアムチケットとなった今イベント。熱狂の渦の中、アンコールでは2組揃ってコラボ曲を披露するなど、終始熱狂に包まれた時間となりました。

2組はそれぞれどのような化学反応を見せたのか!?

「TOKUFUKU LIVEConnect! Vol.4-Valentine Eve-」イベント概要

- ◆日時：2019年2月13日(水) OPEN17:45 START18:30
- ◆会場：大阪なんばHatch ◆LIVE ACT：DISH//VS ベリーグッドマン ◆MC：菅沼ゆり
- ◆主催：SPACE SHOWER TV/KDDI
- ◆オフィシャルサイト http://sstv.jp/tokufuku_connect (WEB/MOBILE共通)

スペースシャワーTV主催のライブイベント「TOKUFUKU LIVE Connect! Vol.4」が2月13日に、なんばHatchで開催。DISH//とベリーグッドマンが共演した。

この「TOKUFUKU LIVE Connect!」は、これまで「チュートリアル」の徳ダネ福キタル♪「SPECIAL LIVE」に出演したアーティストと、これからもっと「チュートリアル」の徳ダネ福キタル♪の番組やイベントで一緒にいたいアーティストを繋いでいこうとする企画。

第4弾となる今回のカード「DISH// VS ベリーグッドマン」は初組み合わせであり、異色の共演とあって、開催前から話題の対バンに。まず、番組アシスタントでもある菅沼ゆりがMCとして登場。過去のマッチメイクなどイベントの趣旨を説明する。その上、コール&レスポンスで、より盛り上げていき、トップバッターのベリーグッドマンを呼び込んだ。

番組出演時のVTRも流れ、Rover(Vo)、MOCA(Vo)、HiDEX(Vo)が地元大阪でのライブという事もあり、元気よくステージに飛び込み、『Musicplication』でスタート。続く『まずはそこから』では、「今日のために勉強も仕事も頑張ってきた人！」というMOCAの煽りで、観客全員が手を上げて振る。3曲目『Vibes UPI!』では、3人共に観客全員もタオルを振り回す。まだ始まったばかりだということに、この時点で会場は既に温まっている。そして、ここで「今日のために頑張ってたか?! そんなみんなに応援ソングを持ってきました! 全員拳を見せてください!」とMOCAが語りかけ、『ライトスタンド』へ。「知ったかいいので!」と3人が観客へマイクを向けて歌ってもらおうとするが、知ったかどころか、観客全員が歌詞をしっかりと覚えており、完璧に歌っていた事には驚いた。いかに人々が彼らの応援ソングを求めており、どれだけ背中を押され、日々力をもらっているかが伝わってきた。

『はじまりの恋』ではMOCAが客席へ飛び出し、観客をステージに上げて歌ったり、Roverは袖からスタッフを連れてきて歌ったりし始める。2人目の観客をMOCAが連れてきたと思いきや、HiDEXに渡すなど好き放題。とにかく自由な3人だが、何よりも観客が心から喜び、楽しんでいる姿が印象的だった。1月20日に大阪城ホールで念願のワンマンライブを成功させた事を踏まえ、地元大阪への熱い想いを届け、大切な曲だという『ライオン』へ。丁寧に熱唱する3人の姿に胸をうたれた人も多いだろう。

『i』では観客全員がペンライトもしくは携帯電話のライトを照らし、ロマンチックな風景に。そこから一転してアッパーな『Trip』へ。DJのお腹に響くキック音も心地良い。メに向けて、MOCAが童謡や90年代のヒットナンバーを交える煽りで観客を再度盛り上げて、ラストナンバー『ベリーグッド』へと繋ぐ。応援ソングで感動させ、アッパーソングで楽しませ、流石としか言い様がないライブ。また、事あるごとにMCでDISH//の名を連呼して、対バンである事を意識していた様も素晴らしかった。

菅沼によるプレゼント抽選会を経て、いよいよ大トリのDISH//の登場。番組出演時のVTRが流れただけで、観客から歓声がかかるほどの人気ぶり。1曲目『HIGH-VOLTAGE DANCER』はドッシリとしたサウンドから始まり、そこから疾走感あるノリの良いメロディーが特徴的であった。橋生(FLING DISH/RAP/DJ/KEY)のラップも炸裂していく。『I'm FISH//』はユーモアある歌詞だが、「これぞおれの人生」という歌詞などもあり、男っぽいイメージを感じさせられるナンバー。そして、一気に『FLAME』と凄いスピードで駆け抜けていく。

北村匠海(Vo/G)はMCで「ベリグさん、DISH//って名前を何回言ってくれてるんだらうって思った!」と、ベリーグッドマンのライブの感想を。そして、あいみょん作詞作曲のバラード『猫』へ。しっとりしたサウンドが鳴っただけで、観客からは興奮したような歓声がかかる。バラードを心待ちにする観客は素敵であり、それに彼らも応えていく。『I Can Hear』では北村、矢部昌暉(G)はギターを演奏したままで、橋と激しいダンスを繰り広げる。このメリハリの効いた流れもあるからこそ、観客はのめりこんでいくのだろう。

リズムに乗せ、メンバーがラップで自己紹介をしていくコーナーの後は、泉大智(Dr)の早いカウントから、OKAMOTO'Sのオカモトショウが作詞作曲を手掛けてドラマ主題歌にもなった『僕たちがやりました』へ。骨太のロックサウンドであり、「生きる!死ぬな!」という歌詞が胸に突き刺さる。4つ打ちEDMナンバー『JUMPer』と王道ロックナンバー『勝手にMY SOUL』を畳み掛け、本編は終了。

おかわりという名のアンコールでは、『東京VIBRATION』の大阪バージョン、その名も『大阪VIBRATION』を披露! ベリーグッドマンも登場し、全員でタオルを振り回して、盛り上げまくる。橋とMOCAがラップでコラボしたり、北村と矢部のギターソロではRoverとMOCAが温かく見守りながら煽ったりと盛り上がりは絶頂に。ラストナンバーはベリーグッドマン『プレイヤー』のカバーで完全コラボを果たす。最後まで笑顔の絶えない夜であった。

このイベントの様子は、4月14日(土)21:00から放送される。また、翌日2月14日も同、なんばHatchで、チュートリアルと菅沼がMCで登場する「チュートリアル」の徳ダネ福キタル♪「SPECIAL LIVE Vol.8」が開催。LIVE ACTでは、鶯谷フィルハーモニー、大森靖子、酸欠少女 さユリ、BiSHが出演する。

text : 鈴木淳史

このライブの様子を、スペースシャワーTVプラスで4月14日(日)21時より特別番組として放送決定!!
 放送局: スペースシャワーTVプラス (視聴方法→ <http://www.spaceshowertvplus.com/about/howto/>)

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部
 TEL:03-3585-3544